

第5章 令和8年度の授業について

I. 授業形態について

國學院大學では、令和2年度より、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、従来の対面授業のほか、インターネットを利用したオンライン形式での授業も実施しています。

令和8年度は、授業形態を「対面型授業」・「ライブ配信型」・「オンデマンド型授業」・「ホデマボ」+対面期間内試験型授業」・「ブレンド型授業」のいずれかとし、シラバスで公開しています。



- **対面型授業**
対面型授業は、教員と学生が渋谷キャンパス・たまプラーザキャンパスに来校して授業を受ける、従来の授業形態です。
- **ライブ配信型・オンデマンド型授業**
インターネットを利用して、大学外でも授業が受けられる授業形態です。授業時間に教室外でリアルタイムで教員と学生が授業に参加するライブ配信型授業、教員があらかじめ録画した動画を学生が視聴するオンデマンド型授業があります。**授業の出席については、授業の担当教員が管理します。**
- **オンデマンド型 + 対面期間内試験型授業(授業は遠隔、期間内試験は対面)**
オンデマンド型授業と同様に、授業はインターネットを通じて受講しますが、期間内試験については、指定された日時及びキャンパスにおいて、対面で受講する必要があります。**授業の出席については、授業の担当教員が管理します。**
- **ブレンド型授業**
ブレンド型授業は、対面型授業とオンデマンド型授業を組み合わせる授業形態です。いつの授業がオンデマンド型になるかはシラバス上で指定されます。**授業の出席については、授業の担当教員が管理します。**

II 授業当日までの流れ

履修が確定した後は、自ら作成した時間割に従って各科目を履修していきます。

- **授業当日までの事前準備**
 - ①教科書を用意する…シラバスで指定された教科書がある場合は、用意(購入)します。國學院大學生協で購入する場合は、國學院大學生協のホームページをご確認ください。
※抽選科目の場合は、授業の当選が確定した後に購入してください。
 - ②授業内容を確認する…K-SMAPY IIのシラバスで授業内容を再度確認し、授業に備えて予習をしましょう。また、K-SMAPY IIのお知らせを通じて、教員から授業の連絡が届くことがありますので、K-SMAPY IIのお知らせをよく確認するようにしてください。
 - ③授業形態を確認する…K-SMAPY IIのシラバスで授業形態を確認することができます。それぞれの授業形態ごとの参加方法を、以下で説明します。
 - ④休講情報の確認…休講情報は、K-SMAPY IIで確認できます。当日急遽休講になることもありますので、毎朝必ず確認してください。

！重要

III. 対面型授業

1. 授業当日



- ①教室を確認する…教室は、K-SMAPY IIから確認できます。履修登録時期は教室の変更が多いので、毎朝K-SMAPY IIを確認しましょう！
※教室表記について
渋谷キャンパスの教室表記…2104→2号館1階04教室
たまプラーザキャンパスの教室表記…教室表記とフロアの階数が一致していない建物があります。建物内の案内図を確認してください。
- ②カードリーダーに学生証をタッチ…カードリーダーに学生証を読み込ませると、K-SMAPY IIに出席情報が反映されます。カードリーダーは教室の出入り口付近に設置されています。
- ③授業開始…授業に出席することは大学生生活の基本です。単位修得のためにも、毎回の授業に出席するようにしましょう。

2. 出席リーダーシステム

本学の学生証を使用した出席カードリーダーは、授業の出席確認だけでなく、学修支援においても重要な役目を果たしています。カードリーダーで出席を記録したにもかかわらず実際は受講しないという不適切な使用が判明した場合は、授業出席日数が確認できないため、当該授業科目の成績は評価対象外「R」となり、単位は修得できません。カードリーダーは適切に使用してください。



● 出席データがK-SMAPY IIに反映される時期について

履修登録期間中は、クラス指定などによって履修登録がすでに確定している一部の科目を除き、教室に設置されたカードリーダーに学生証を読み込ませても、出席データはK-SMAPY IIに即時反映されません。これらの出席データは一定期間保存され、全学生の時間割が確定した後にK-SMAPY IIに反映されます。それまではK-SMAPY IIで自身の出席データを確認できませんが、データは収集されているので、心配することなくカードリーダーに読み込ませてください。

前期は5月の連休以降、後期は10月下旬以降になっても出席データが確認できないときは、教務課まで申し出てください。

● カードリーダーの受付時間

下記に示す「出席受付時間」内に学生証をカードリーダーに読み込ませないと、その記録がK-SMAPY IIに表示されません。



特に、**授業開始時刻より10分以上前に読み込ませると、せっかく授業開始前に読み込ませても出席記録が表示されないことになるので注意してください。**また、同じ教室で前の時間帯に授業が行われているときは、必ず前の授業が終了してから読み込ませてください。

【カードリーダーの受付時間】

渋谷キャンパス

	授業時間	出席受付時間
1時限	8:50~10:20	8:40~9:20
2時限	10:30~12:00	10:20~11:00
3時限	12:50~14:20	12:40~13:20
4時限	14:30~16:00	14:20~15:00
5時限	16:10~17:40	16:00~16:40
6時限	17:50~19:20	17:40~18:20
7時限	19:30~21:00	19:20~20:00

たまプラーザキャンパス

	授業時間	出席受付時間
1時限	9:00~10:30	8:50~9:30
2時限	10:45~12:15	10:35~11:15
3時限	13:05~14:35	12:55~13:35
4時限	14:50~16:20	14:40~15:20
5時限	16:35~18:05	16:25~17:05
6時限	18:15~19:45	18:05~18:45

IV. ライブ配信型・オンデマンド型授業

オンデマンド方式とは、教員があらかじめ作成・録画した授業内容を、各自がオンライン環境で視聴し、課題等に取り組む授業のことです。令和8年度については、一部科目でMicrosoft Teamsによるライブ方式(授業時間にリアルタイムで教員と学生が教室外で授業に参加)も行われます。

1. Microsoft Teamsの使用方法

● Microsoft Teamsとは？

Microsoft Teamsは、オンラインのビデオ会議システムです。ホスト(=教員)が作成したミーティング(授業を受ける部屋のようなもの)に学生が参加することで、リアルタイムで授業を行います。これを、ライブ配信型授業と呼称します。また、Microsoft Teamsで教員があらかじめ授業内容を録画したものを配信するオンデマンド型授業があります。いずれの授業形態も、教員から通知されたMicrosoft Teams上の情報に学生がアクセスする形で授業に参加します。以下で、Microsoft Teamsの使用方法について説明します。

①デバイスを準備する

Microsoft Teamsは、パソコン・タブレット端末・スマートフォン等で利用できます。

②インターネット環境を用意する

Microsoft Teamsを含むライブ授業では、消費するデータ容量が多いため、十分な容量または無制限のネット環境をご準備ください。自宅等にインターネット環境が無い場合は、大学に来校の上、大学のパソコン教室や学内の無線LANを利用することができます。

③Microsoft Teamsのインストール

【パソコンの場合】

Microsoftのホームページ(<https://www.microsoft.com/ja-jp/microsoft-teams/download-app>)にアクセスして「Microsoft Teams」をインストールしてください。

【iOSの場合】

App Storeから「Microsoft Teams」をダウンロードしてください。

【Androidの場合】

GooglePlayから「Microsoft Teams」をダウンロードしてください。

④Microsoft Teamsへのサインイン

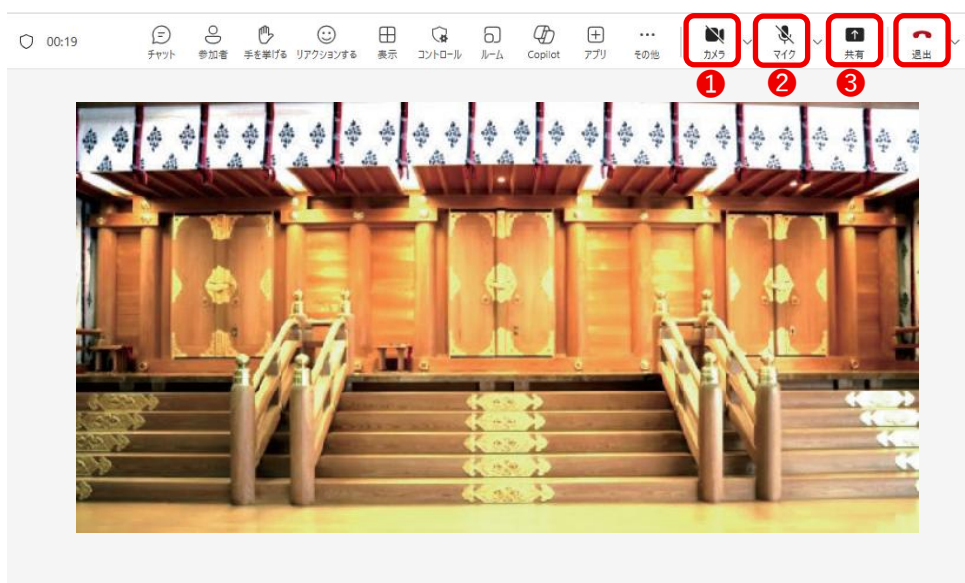
- ▶ Microsoft Teamsを利用するには、大学から付与されたMicrosoftアカウントでのサインインが必要です。入学時に大学が発行したメールアドレスとパスワードでサインインをしてください。
詳しくは、大学HP「メールシステムとMicrosoft365利用について」ページをご参照ください。
(<https://www.kokugakuin.ac.jp/student/lifesupport/p13/p1-4>)
- ▶ ライブ授業では、教員がK-SMAPY IIで配信するTeams情報からミーティングに参加します(URLをクリックして参加、または、ミーティングのIDとパスワードを入力して参加)
- ▶ オンデマンド型授業では、教員がK-SMAPY IIで配信するURL をインターネットブラウザで開いて動画を視聴します。視聴期限や課題提出期限については、必ず教員の指示を確認してください。



動画視聴のほか、授業についての課題等の指示は、主にK-SMAPY IIを通じて行われます。K-SMAPY IIのクラスプロフィールの機能について、別途公開しているK-SMAPY II操作マニュアルを確認するようにしてください。

● Microsoft Teamsの基本的機能

ここでは、Microsoft Teamsの基本的な機能について説明します(下記画像はWindows PCでの参加画面です)。



① 【ミュート(マイクオフ)機能】

自分のマイクのオン・オフを選択できます。基本的に自分が発言するとき以外はマイクはミュート状態(マイクオフ)にしてください。※自分の発言時以外にマイクがオンになっていると、他の参加者にマイクが拾う音が聞こえてしまい、ノイズの原因になります。

② 【ビデオ機能】

自分が映るビデオのオン・オフを選択できます。

③ 【画面共有機能】

教員から指示があった場合、画面共有機能で自分の画面を共有することができます。作成した資料を共有する際に有効です。※画面共有でデスクトップや自分のデバイスの画面を共有する場合、個人情報の管理にご注意ください。

ミーティング(授業)が終了したら…

退出 を選択して、ミーティングから退出してください。

2. Zoomの使用方法

● Zoomとは？

Zoomは、オンラインのビデオ会議システムです。ホスト(=教員)が作成したミーティング(授業を受ける部屋のようなもの)に学生が参加することで、リアルタイムで授業を行います。これを、ライブ配信型授業と呼称します。また、Zoomで教員があらかじめ授業内容を録画したものを配信するオンデマンド型授業があります。いずれの授業形態も、教員から連絡のあったZoom情報に学生がアクセスする形で授業に参加します。以下で、Zoomの使用方法について説明します。

①デバイスを準備する

Zoomは、パソコン・タブレット端末・スマートフォン等で利用できます。動作するOSについては、Zoom社のホームページ(<https://zoom.us/>)を参照してください。

②インターネット環境を用意する

Zoomを含むライブ授業では、消費するデータ容量が多いため、十分な容量または無制限のネット環境をご準備ください。自宅等にインターネット環境が無い場合は、大学に来校の上、大学のパソコン教室や学内の無線LANを利用することができます。

③Zoomのインストール

【パソコンの場合】

Zoomのホームページ(<https://zoom.us/>)にアクセスしてミーティング用Zoomクライアントをインストールしてください。

【iOSの場合】

App Storeから「Zoom Cloud Meetings」をダウンロードしてください。

【Androidの場合】

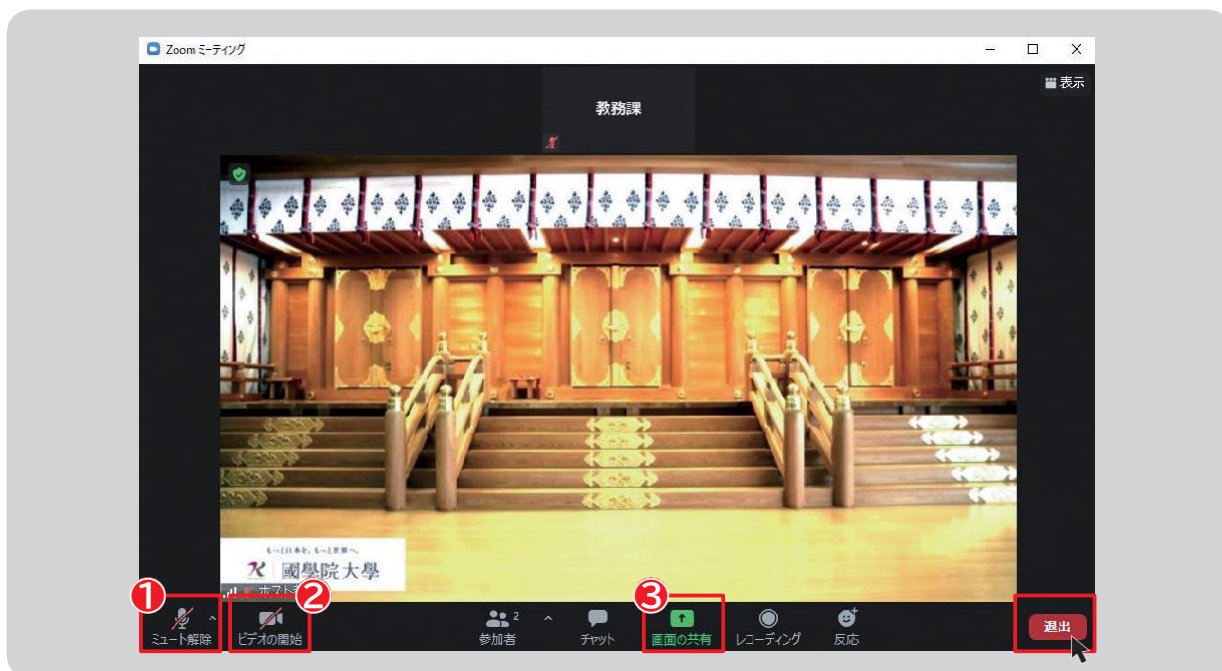
Google Playから「Zoom Cloud Meetings」をダウンロードしてください。

④Zoomへの参加

- ▶ Zoomのミーティングへの参加にあたり、有料のアカウントは作成不要です。無料のアカウントについては、作成しておくとは便利ですが、必須ではありません。
- ▶ ライブ授業では、教員がK-SMAPY IIで配信するZoomミーティング情報からミーティングに参加します(URLをクリックして参加、または、ミーティングのIDとパスワードを入力して参加)
- ▶ 教員がミーティングに参加しているかを確認(出席確認)するため、ミーティング参加の際には名前を「学籍番号」・「学籍番号+名字」などに設定してください(教員から別途指示があった場合は、指示に従ってください)
- ▶ オンデマンド型授業では、教員がK-SMAPY IIで配信するURLをインターネットブラウザで開き、パスワードを入力して動画を視聴します。

● Zoomの基本的機能

ここでは、Zoomの基本的な機能について説明します(下記画像はWindows PCでのZoom参加画面です)



① 【ミュート(マイクオフ)機能】

自分のマイクのオン・オフを選択できます。基本的に自分が発言するとき以外はマイクはミュート状態(マイクオフ)にするようにしてください。
※自分の発言時以外にマイクがオンになっていると、他の参加者にマイクが拾う音が聞こえてしまい、ノイズの原因になります。

② 【ビデオ機能】

自分が映るビデオのオン・オフを選択できます。

③ 【画面共有機能】

教員から指示があった場合、画面共有機能で自分の画面を共有することができます。作成した資料を共有する際などに有効です。※画面共有でデスクトップや自分のデバイスの画面を共有する場合、個人情報の管理にご注意ください。

ミーティング(授業)が終了したら…

退出 を選択して、ミーティングから退出してください。

令和8年度の学年暦について

令和8年度の学年暦は國學院大学のホームページ上で確認ができます。祝日開講日や振替授業日など通常とは異なる日に授業が実施されることもあるので、学年暦で授業日を確認し、誤って欠席してしまわないように気を付けてください。

● 学年暦について

大学ホームページ→在学生・保証人→授業・履修→学年暦／授業／補講



学年暦／授業／補講